

今年で3年目となる、海老名市の子どもたちと、南相馬の子どもたちとのキャンプにボランティアとして参加をさせて頂きました。

毎年参加させてもらっていて、今年もとても楽しみにしていました。

昨年までは、2日目や3日目と子どもたち同士仲良くなったあたりの日に参加していましたが、今年は初日の参加だったので、子どもたちが初めて顔を合わせる場面に参加することができました。

見覚えのある子どももいましたが、初めて参加する子どもも多く「楽しみだけれど、少し不安」というような表情にも見えました。

このキャンプは、子どもたちが主体となっており大人は「安全」に気を配る、配慮をする、準備をするのみで、あとはジュニアリーダーを中心に時間を過ごします。

大人がやってしまうのではなく、子どもたちが自ら考え行うことを大切にしていますと感じます。それが、生きる力になる。子どもたちにとって、楽しさだけでなく、人と人とのつながりの大切さや強さを感じられる時間になっているのだろうと感じます。

きっと子どもたちも毎日楽しく過ごし、夏休みの素敵な思い出になったのではないかと思います。

数時間のボランティアではありますが、このような活動に参加することが出来て、とても嬉しく思います。

ぜひ、今後も参加させて頂きたいと思っています。

中心荘第一・第二老人ホーム

第一介護課 谷山 あらた